

(一般競争入札)

令和 5 年度 安芸森林管理署公共工事契約状況

令和 5 年 6 月 15 日

分任支出負担行為担当官
安芸森林管理署長 石原 敬史

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
奈半利川地区 小島（上）復旧治山工事（明許）		高知県安芸郡北川村小島		治山工事	溪間工 1.00式	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
232,007,000円	213,446,440円	令和5年6月15日	高知県安芸郡田野町2738-8 (有)金本組			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
226,500,000円	令和5年6月	令和6年2月				

- 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由
別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事設計書」（別添3）のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
 - ・落札理由：技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和 5年 4月28日

分任支出負担行為担当官
安芸森林管理署長 石原 敬史

1. 工事概要

- (1) 工 事 名 奈半利川地区 小島（上）復旧治山工事（明許）
- (2) 工事場所 高知県安芸郡北川村小島
- (3) 工事内容 溪間工 1.00式
(詳細については、工種別数量内訳書を参照)
- (4) 工 期 契約締結日の翌日から令和 6年 2月29日まで
※契約締結日の翌日：土日祝日を除く平日
- (5) 本工事は、施工実績等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）及び、品質・安全等の確保がなされないおそれがある極端な低価格での調達を見込んでいないかなどを厳格に調査する特別重点調査の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。
- (7) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

(9) 本工事は、週休2日を促進するため、週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(10) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(11) 本工事は、ICT技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（施工者希望型）である。なお、詳細については入札説明書等による。

2. 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和5・6年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るA等級又はB等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

- (5) 平成20年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事

- ・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事
- ・ 治山事業の地すべり防止工事
- ・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事

- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

- ① 1級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- ② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

- (7) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」（昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (8) 森林管理局長等が発注した工事で、令和 2年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成30年 4月 1日から令和 5年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

- (9) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。
（入札説明書参照）
- (11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、
経常建設共同企業体として技術提案書等を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。
A・B等級の者：四国全域
- (12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月 7日付け
19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴
力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産
省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (13) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でない
こと。
① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3. 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2. に掲げる競争参加資格を有することを証明する
ため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担
当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から
競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法
- ① 提出期間：
行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行
政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、
ア 申請書については、令和 5年 5月 1日から令和 5年 5月17日までの 9:00～17:00
まで。
イ 技術提案書等については、令和 5年 5月19日から令和 5年 5月25日までの 9:00
～17:00まで。
- ② 提出場所及び方法：
電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、
承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。
本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争

参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

- (3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。
- (4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者が行った入札は無効とする。

4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 技術提案書等で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。
- ③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。
- ④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

- ① 施工体制（品質確保の実効性・施工体制確保の確実性）
- ② 企業に関する事項
- ③ 配置予定技術者の能力に関する事項

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{施工体制評価点} + \text{加算点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入

札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

5. 入札手続等

(1) 担当部局

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1773-6

安芸森林管理署 総務グループ

電話 0887-34-3145

メールアドレス：shikoku_aki@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

① 交付期間：

公告日より入札書等受付締切日まで（「休日」を除く。）の9:00～12:00及び13:00～17:00まで。

② 場所：

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1773-6

安芸森林管理署 総務グループ

電話 0887-34-3145

③ その他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 入札書の提出期間は、令和5年5月19日から令和5年5月25日までの「休日」を除く毎日、9:00～17:00まで。

② 開札は、令和5年6月8日14時15分 安芸森林管理署入札室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行 安芸代理店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 安芸森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

(5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2.（3）に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3.（2）

により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の
時において、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければ
ならない。

(9) 技術提案等の内容のヒアリング

技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリン
グ実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 施工体制確認のためのヒアリング

入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体
制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料
の提出を求めることがある。

(11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細について
は、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和5年4月 四国森林管理局）によ
る。

(12) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保
持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以
下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び
働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会
（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きか
けと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホーム
ページより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調
査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれ
のある依頼又は情報聴取

(13) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感

染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

- (14) 本公告に係る工事請負契約における契約約款はこちらからダウンロードしてください。<https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/content/document/index.html#yakkan>
国有林野事業工事請負契約約款（最新版を適用する）

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/chotatu_nyusatu/job/soumu/top.html

- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別紙2)

入札執行調書

入札者の商号 又は名称	技術評価点					施工体制 評価点	第1回入札			第2回入札			備考
	総計	標準点	技術提案加算点※				金額	評価値	順位	金額	評価値	順位	
			企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等								
(有)金本組	155.4	100	8	9	11	30	226,500,000	6.861	1				落札

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

※ 技術提案加算点の上限点(30点)を満点(33点)で除した値に応札者の技術提案加算点合計を乗じた値(小数第2位切り捨て)を当該応札者の加算点とする。

入札執行月日 令和5年6月8日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	石原 敬史
立会職員	農林水産技官	柳園 和男
確認職員	農林水産技官	入江 賢治

積算内訳書

大分類流域 徳島県境～物部流域 支流域 小島地区支流

工事名 奈半利川地区 小島(上)復旧治山工事(明許)

施工地 高知県安芸郡北川村小島

令和5年度

森林管理局
森林管理署
事務所名等

四国森林管理局
安芸森林管理署
奈半利川治山事業所

明 細 表

1	No.1鋼製自在枠谷止工	小島(上)					
コードNo	(構造) L=33.2m H=8.0m W=53.8t	(森林管理署名) 安芸森林管理署	(事務所名) 奈半利川治山事業所	メインブロック		サブブロック	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
76	[鋼材重量]		53.78	t	0	0	
3702	鋼製自在枠(塗装品)	片刈タイプ・片刈土留タイプ	53.78	t	474,000	25,491,720	署決議単価
7010	鋼製枠組立(普)	バックホウ使用	48.42	t	40,072	1,940,286	
7011	詰石(普)	バックホウ使用	774.60	m3	22,202	17,197,669	
7012	エキスパンドメタル取付(普)		490.90	m2	418	205,196	
2881	堤名板	B型 400×550×12mm	1.00	枚	58,000	58,000	
7020	軟岩I B掘削	0.2m3 溪間工 山地治山(B)	122.00	m3	6,992	853,024	
7021	岩塊・玉石掘削	0.2m3 溪間工 山地治山(B)	657.00	m3	2,565	1,685,205	
7022	礫質土掘削	0.2m3 溪間工 山地治山(B)	135.00	m3	1,748	235,980	
7023	空石積工(控30cm)	普通作業員(人力施工)	43.40	m2	19,544	848,209	
7025	巨石空石積工(控40~60cm)	普通作業員	12.00	m2	8,342	100,104	
6140	萱筋工(普)	粘性土,礫質土 35°未満	15.60	m	1,172	18,283	
7026	残土処理		706.00	m3	3,087	2,179,422	
頁 計						50,813,098	
計						[50813098]	50,813,000
割出単価						944,830	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(6%)	週休2日補正係数(1.05)		5,686,864	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(6%)	週休2日補正係数(1.05)		3,517,036	
	金額計の内	形成材料				39,968,856	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			13,176	

明 細 表

3	地上作業	小島(上)					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
	現地ヘリポート～現場	安芸森林管理署	奈半利川治山事業所	高知	58	高知	432
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3730	[施 工 数 量]		12.66	日	0	0	
7031	骨材運搬	地上作業	11.49	日	268,263	3,082,341	
7032	その他資材運搬	地上作業	0.49	日	313,453	153,591	
7033	機械類運搬	地上作業 搬入	0.40	日	313,229	125,291	
7047	機械類運搬	地上作業 搬出	0.28	日	321,517	90,024	
頁 計						3,451,247	
計						[3451247]	3,451,000
割出単価						272,590	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(6%)	週休2日補正係数(1.05)		3,310,359	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)				0	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			71,491	

明 細 表

○ 1# 小島 (上) ▼

5	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	97,642,000	<small>鋼桁・門扉工場原価・別途製作する構脚柱</small>	0
(構造)	T 直接工事費(+)	139,332,000	o 適用諸経費率			1 治山地すべり工事	
	A 積上仮設費等(+)	0	a 原定率共通仮設費率(%)		8.88		
	S 対象額算定組込経費(+)	0	b 施工地域補正係数		1.3		
	H 対象額算定除外経費(-)	82,148,000	c 週休2日補正係数		1.04		
	P 定率仮設費算定対象額	57,184,000	d 採用仮設費率 $a * b * c$		12.00		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	小計 (A積み上げ仮設費)		0			0	
7040	空輸費	AS332L(スーパ-ビュ-マ)八尾空港～現地ヘリポート	7.00	回	2,171,808	15,202,656	
3731	試験飛行費	AS332L(スーパ-ビュ-マ)現地ヘリポート～現場	0.18	時間	1,622,200	291,996	
7041	副資材等陸送費	八尾空港～現地ヘリポート	11.00	回	179,855	1,978,405	
3719	待機費	AS332L(スーパ-ビュ-マ)現地ヘリポート	3.81	日	1,508,200	5,746,242	
7042	夜警費		16.00	日	19,740	315,840	
7043	土工機械解体・組立	3t以下 0.20m3/バックホウ(マイクロラークレーン)	2.00	回	516,296	1,032,592	
7045	土工機械解体・組立	3t以下 0.20m3/バックホウ(ラフレ-ンクレーン)	2.00	回	578,666	1,157,332	
2912	火工所	組立テ-ント式 1.9m3	1.00	個	54,000	54,000	
3033	雨量計損料	転倒マス型	7.00	月	12,600	88,200	
7046	敷鉄板運搬	22×1,524×6,096	33.68	t	10,220	344,209	
7048	モノレール仮設・撤去	平均勾配30° 未満	1.00	式	15,116,480	15,116,480	
	小計 (B積み上げ仮設費)					41,327,000	
	定率共通仮設費	P * 12 %	1.00	式		6,862,000	
	計					48,189,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額				6 %割増	4,813,000	

明 細 表

○ 1# 小島 (上) ▼

6	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
	(構造)	安芸森林管理署	奈半利川治山事業所	58	432	高知																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	25,130,000																																																																																																																																					
	計					25,130,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">139,332,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(A + 共仮費)</td> <td style="text-align: right;">187,521,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>C 飛行費</td> <td>(処分費等一部含)</td> <td style="text-align: right;">97,642,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">89,879,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">26.38 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">1 治山地すべり工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td style="text-align: center;">日</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(347 日)</td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(零国の場合年度内工期率と読替)</td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0 日</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K / F * 100)</td> <td style="text-align: center;">0 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: center;">0.00 %</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * C</td> <td style="text-align: center;">27.96 %</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">25,130,168 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: center;">-168 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">25,130,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>							A 直接工事費		139,332,000 円					B 純工事費	(A + 共仮費)	187,521,000 円					C 飛行費	(処分費等一部含)	97,642,000 円					D 現場管理費算定対象額	(B - C)	89,879,000 円					E 現場管理费率	(Dで算定)	26.38 %	1 治山地すべり工事				F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	(347 日)				G 冬期期間内工期		0 日					H 級地区分補正係数		0.00					I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %	(零国の場合年度内工期率と読替)				J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %					K 真夏日		0 日					L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %					M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %					N 施工地域補正係数		1.00					O 週休2日補正係数		1.06					P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * C	27.96 %	(J + Mの最大は2.0%)				Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	25,130,168 円					R 端数切捨額	(千円止)	-168 円					S 現場管理費	(Q + R)	25,130,000 円				
A 直接工事費		139,332,000 円																																																																																																																																									
B 純工事費	(A + 共仮費)	187,521,000 円																																																																																																																																									
C 飛行費	(処分費等一部含)	97,642,000 円																																																																																																																																									
D 現場管理費算定対象額	(B - C)	89,879,000 円																																																																																																																																									
E 現場管理费率	(Dで算定)	26.38 %	1 治山地すべり工事																																																																																																																																								
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)	日	(347 日)																																																																																																																																								
G 冬期期間内工期		0 日																																																																																																																																									
H 級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																									
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)	0 %	(零国の場合年度内工期率と読替)																																																																																																																																								
J 冬期補正率	(H * I / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
K 真夏日		0 日																																																																																																																																									
L 真夏日率	(K / F * 100)	0 %																																																																																																																																									
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00 %																																																																																																																																									
N 施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																									
O 週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																									
P 補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * C	27.96 %	(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																								
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)	25,130,168 円																																																																																																																																									
R 端数切捨額	(千円止)	-168 円																																																																																																																																									
S 現場管理費	(Q + R)	25,130,000 円																																																																																																																																									
備考																																																																																																																																											

標準単価表

4030 バックホウ運転経費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共通	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	高知	58	高知	432	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和5年3月労賃	0.160	人	25,265	4,042	
99	軽 油		6.300	L	146	920	
2120	バックホウ損料	山積0.28m3[0.2m3](0%)	1.000	時間	2,010	2,010	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				6,972	
		単 価		1.0 時間当り		6,972	
		単価の内労務費の金額				4,042	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-1							

標準単価表

4274 空気圧縮機運転(岩掘削火薬)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治1-2-2(H30)	可搬式5.0m ³ /min T=4.5h	高知	58	高知	432	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
99	軽 油		33.000	L	146	4,818	
2501	空気圧縮機賃料	エンジン 5.0m ³ /min	1.000	供用日	2,059	2,059	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				6,877	
		単 価			1.0 日当り	6,877	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-16 岩石掘削(火薬)用							

標準単価表

4335 バックホウ運転経費(小規模土工)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-12(H30)	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	高知	58	高知	432	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和5年3月労賃	1.000	人	25,265	25,265	
99	軽 油		40.000	L	146	5,840	
2140	バックホウ損料	山積0.28m3[0.2m3](0%)排ガ第2次	1.570	供用日	7,700	12,089	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				43,194	
		単 価		1.0 日当り		43,194	
		単価の内労務費の金額				25,265	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-18							

標準単価表

4513 路線選定		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-4	30度未満	高知	58	高知	432	100 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.350	人	27,157	9,505	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	0.350	人	24,041	8,414	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				17,919	
		単 価		1.0 m当り		179	
		単価の内労務費の金額				179	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

4519 モノレール架設 (普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-4	30度未満 (別途諸雑費)	高知	58	高知	432	100 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	2.000	人	27,157	54,314	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	2.000	人	24,041	48,082	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	6.000	人	20,924	125,544	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%			227,940		
		単 価	1.0 m当り		2,279		
		単価の内労務費の金額			2,279		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

標準単価表

4524 モノレール撤去 (普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-4	30度未満 (別途諸雑費)	高知	58	高知	432	100 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	1.000	人	27,157	27,157	
1	特殊作業員	令和5年3月労賃	1.000	人	24,041	24,041	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	3.000	人	20,924	62,772	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				113,970	
		単 価		1.0 m当り		1,140	
		単価の内労務費の金額				1,140	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

5261 キャットウォーク足場設置撤去(普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共8-6	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		高知	58	高知	432	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.100	人	27,157	2,716	
* 6	とび工	令和5年3月労賃	0.400	人	26,489	10,596	
* 2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.400	人	20,924	8,370	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	14.000	%	21,682	3,035	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				24,717	
		単 価			1.0 m当り	2,472	
		単価の内労務費の金額				2,168	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

5580 萱株・雑株 [現地採取] (普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治3-13	1m縄×打違い	高知	58	高知	432	1束	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.210	人	20,924	4,394	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				4,394	
単 価						4,394	1.0束当り
単価の内労務費の金額						4,394	
単価の内形成材料の金額						0	
[摘要]							

標準単価表

6085 バックホウ掘削積込(小規模土工)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-12	BH=0.2m3 軟岩(I)A 地山	高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4335	バックホウ運転経費(小規模土工)	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	1/29	日	43,194	1,489	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,489	
単 価					1.0 m3当り	1,489	
単価の内労務費の金額						871	
単価の内形成材料の金額						0	
[摘要]							

標準単価表

6140 萱筋工(普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
治3-4	粘性土,礫質土 35°未満		高知	58	高知	432	10 m
5580	萱株・雑株 [現地採取] (普)	1m縄×打違い	2.000	束	4,394	8,788	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.060	人	20,924	1,255	萱株植付仕上げ
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.080	人	20,924	1,674	階段切付幅0.3m[砂～礫質土]
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				11,717	
		単 価	1.0 m当り			1,172	
		単価の内労務費の金額				1,172	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

6152 土のう締切 (普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 8H	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
978	土のう(仮締切用)	62×48cm (PE)	220.400	枚	17	3,747	
2875	ビニール	厚=0.1mm 幅90~180cm	17.000	m2	95	1,615	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	8.130	人	20,924	170,112	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				175,474	
		単 価			1.0 m当り	17,547	
		単価の内労務費の金額				17,011	
		単価の内形成材料の金額				536	
[摘要]							

標準単価表

6165 バックホウ運転[クレーン付](ポンプ据付・撤去)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共8-4-1	山積0.8m3 ポンプ据付・撤去用 吊2.9t	高知	58	高知	432	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和5年3月労賃	0.680	人	25,265	17,180	
99	軽 油		43.000	L	146	6,278	
2459	バックホウ賃料[クレーン付]	山積0.8m3[0.6m3]吊能力2.9t	1.000	供用日	11,544	11,544	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				35,002	
		単 価		1.0 日当り		35,002	
		単価の内労務費の金額				17,180	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-28							

標準単価表

6183 歩道開作		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	幅0.6m 普通作業員	高知	58	高知	432	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.060	人	20,924	1,255	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,255	
		単 価		1.0 m当り		1,255	
		単価の内労務費の金額				1,255	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

標準単価表

6213 岩塊・玉石掘削			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 0.2m3 山地治山(B)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6085	バックホウ掘削積込(小規模土工)	BH=0.2m3 軟岩(I)A 地山	1.000	m3	1,489	1,489	
5316	転石破碎 [火薬] (普)	吐出量5m3/min レッグハンマ30kg	0.050	m3	9,947	497	破碎率5%
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,986	
		単 価		1.0 m3当り		1,986	
		単価の内労務費の金額				1,274	
		単価の内形成材料の金額				43	
[摘要] 破碎率変更							

単 価 表

7010 鋼製枠組立(普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共5-7	(構造) バックホウ使用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 t	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.150	人	27,157	4,074	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.180	人	20,924	24,690	
7013	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]クレーン付	1.590	時間	7,112	11,308	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				40,072	
		単 価			1.0 t当り	40,072	
		単価の内労務費の金額				35,191	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7011 詰石(普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共5-7	バックホウ使用	高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3822	栗石	5~15cm	1.200	m3	15,015	18,018	※20%割増
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.100	人	20,924	2,092	
4030	バックホウ運転経費	第2次基準値 山積0.28m3[0.20m3]割増 0%	0.300	時間	6,972	2,092	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				22,202	
		単 価			1.0 m3当り	22,202	
		単価の内労務費の金額				3,305	
		単価の内形成材料の金額				18,018	
[摘要] ※R4必携P163 (留意事項3)により+20%							

単 価 表

7012 エキスパンドメタル取付(普)		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共5-7	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和5年3月労賃	0.020	人	20,924	418	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				418	
		単 価		1.0 m2当り		418	
		単価の内労務費の金額				418	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7015 埋め戻し(締固有)マイクロクレーン使用		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.2m3(普)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8053	埋戻し(締固め含む)(BH0.20m3)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	3,509	3,509	
7014	4脚式マイクロクレーン	2.8t×1.4m級	1.000	m3	3,779	3,779	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				7,288	
		単 価		1.0 m3当り		7,288	
		単価の内労務費の金額				6,116	
		単価の内形成材料の金額				172	
[摘要]							

単 価 表

7016 埋め戻し(締固無)マイクロラクレン使用		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.2m3(普)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8052	積込(ルーズ)(BH0.20m3 土砂)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	1,029	1,029	
7014	4脚式マイクロラクレン	2.8t×1.4m級	1.000	m3	3,779	3,779	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				4,808	
		単 価		1.0 m3当り		4,808	
		単価の内労務費の金額				3,743	
		単価の内形成材料の金額				139	
[摘要]							

単 価 表

7017 軟岩 I B掘削		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.2m3 山地治山(B)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5308	軟岩(I)B掘削 [火薬] (普)	吐出量5m3/min レックハンマ30kg	1.000	m3	5,398	5,398	
8052	積込(ルーズ)(BH0.20m3 土砂)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	1,029	1,029	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				6,427	
		単 価		1.0 m3当り		6,427	
		単価の内労務費の金額				5,258	
		単価の内形成材料の金額				582	
[摘要]							

単 価 表

7018 埋め戻し(締固有)バックホウ使用		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.2m3(普)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8053	埋戻し(締固め含む)(BH0.20m3)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	3,509	3,509	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				3,509	
		単 価		1.0 m3当り		3,509	
		単価の内労務費の金額				2,974	
		単価の内形成材料の金額				172	
[摘要]							

単 価 表

7019 埋め戻し(締固無)バックホウ使用		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.2m3(普)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8052	積込(ルーズ)(BH0.20m3 土砂)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	1,029	1,029	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,029	
		単 価		1.0 m3当り		1,029	
		単価の内労務費の金額				601	
		単価の内形成材料の金額				139	
[摘要]							

単 価 表

7020 軟岩 I B掘削		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	0.2m3 溪間工 山地治山(B)	高知	58	高知	432	121.7 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7017	軟岩 I B掘削	0.2m3 山地治山(B)	121.700	m3	6,427	782,166	
7015	埋め戻し(締固有)マイクロクレーン使用	0.2m3(普)	2.600	m3	7,288	18,949	
7016	埋め戻し(締固無)マイクロクレーン使用	0.2m3(普)	0.600	m3	4,808	2,885	
7018	埋め戻し(締固有)バックホウ使用	0.2m3(普)	2.300	m3	3,509	8,071	
7019	埋め戻し(締固無)バックホウ使用	0.2m3(普)	37.800	m3	1,029	38,896	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				850,967	
		単 価		1.0 m3当り		6,992	
		単価の内労務費の金額				5,650	
		単価の内形成材料の金額				633	
[摘要] 数量入力							

単 価 表

7024 バックホウ運転経費〔クレーン付〕		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 山積0.28m3[0.20m3]1.7t吊(クローラ型)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和5年3月労賃	1.000	人	25,265	25,265	690/110=6.3
99	軽 油		40.000	L	146	5,840	0.153*41*6.3=39.5
3704	バックホウ賃料	山積0.28m3[0.20m3]1.7t吊(クローラ型)	1.000	日	10,504	10,504	建設物価・積算資料
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				41,609	
単 価				1.0 日当り		41,609	
単価の内労務費の金額						25,265	
単価の内形成材料の金額						0	
〔摘要〕 機-1							

単 価 表

7026 残土処理		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8052	積込(ルーズ)(BH0.20m3 土砂)	施工パッケージ単価計算参照	3.000	m3	1,029	3,087	3段跳ね
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				3,087	
		単 価		1.0 m3当り		3,087	
		単価の内労務費の金額				1,803	
		単価の内形成材料の金額				417	
[摘要]							

単 価 表

7027 コンクリート及び資材運搬			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) AS33L(スーパーヒューマ)現地ヘリポート～現場	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3706	作業飛行料金	AS332L型・L1型 3%加算後料金	1.000	時間	1,622,200	1,622,200	署決議単価
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,622,200	
		単 価			1.0 時間当り	1,622,200	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7029 機械類運搬		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	AS33L(スーパーヒューマ)現地ヘリポート～現場	高知	58	高知	432	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3706	作業飛行料金	AS332L型・L1型 3%加算後料金	1.000	時間	1,622,200	1,622,200	署決議単価
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				1,622,200	
単 価				1.0 時間当り		1,622,200	
単価の内労務費の金額						0	
単価の内形成材料の金額						0	
[摘要]							

単 価 表

7030		ホイールローダ運転	安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 山積0.34m3	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3709	運転手(一般)	令和5年3月労賃 補正6%割戻	1.000	人	22,050	22,050	520/110=4.7
99	軽 油		15.000	L	146	2,190	0.153*21=3.2 3.2*4.7=15.0
2461	ホイールローダ賃料	0.34m3(普通)	1.550	供用日	4,014	6,222	170/110=1.55
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				30,462	
		単 価			1.0 日当り	30,462	
		単価の内労務費の金額				22,050	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7034 水替ポンプ据付撤去 (普)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 口径100mm	共8-4-2	メインブロック		サブブロック		作成単位
			高知	58	高知	432	1箇所
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和5年3月労賃	0.500	人	27,157	13,579	
2	普通作業員	令和5年3月労賃	1.000	人	20,924	20,924	
6165	バックホウ運転[クレーン付](ポンプ据付・撤去)	山積0.8m3 ポンプ据付・撤去用 吊2.9t	0.500	日	35,002	17,501	
計			週休:4週8休以上 労務補正:6%			52,004	
			単 価		1.0 箇所当り		52,004
			単価の内労務費の金額			43,093	
			単価の内形成材料の金額			0	
[摘要]							

単 価 表

7036 4脚式マイクロクレーン運転経費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 2.8t×1.4m級	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和5年3月労賃	0.180	人	25,265	4,548	1/(570/100)=0.18
99	軽 油		0.520	L	146	76	0.076*6.9=0.52
3713	4脚式マイクロクレーン損料	2.8×1.4m級	1.000	時間	1,860	1,860	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				6,484	
		単 価			1.0 時間当り	6,484	
		単価の内労務費の金額				4,548	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7038 バックホウ運転[クレーン付]		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共8-10	(構造) 山積0.8m3吊2.9t	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3716	運転手(特殊)	令和5年3月労賃 補正6%割戻	1.000	人	23,835	23,835	
99	軽 油		112.000	L	146	16,352	
2459	バックホウ賃料[クレーン付]	山積0.8m3[0.6m3]吊能力2.9t	1.060	供用日	11,544	12,237	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				52,424	
		単 価		1.0日当り		52,424	
		単価の内労務費の金額				23,835	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-28							

単 価 表

7040 空輸費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
	AS332L(スーパーヒューマ)八尾空港～現地ヘリポート	高知	58	高知	432	7回	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3705	空輸料金	AS332L型・L1型	10.080	時間	1,508,200	15,202,656	署決議単価
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				15,202,656	
単 価				1.0 回当り		2,171,808	
単価の内労務費の金額						0	
単価の内形成材料の金額						0	
[摘要]							

単 価 表

7041 副資材等陸送費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 八尾空港～現地ヘリポート	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1回	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3707	副資材等陸送費		553.400	km	325	179,855	署決議単価
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				179,855	
		単 価			1.0 回当り	179,855	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7042 夜警費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3708	普通作業員	令和5年3月労賃 補正6%割戻	1.000	人	19,740	19,740	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				19,740	
		単 価		1.0 日当り		19,740	
		単価の内労務費の金額				19,740	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

単 価 表

7044 ラフテレーンクレーン運転(分解・組立等)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
治2-5	油圧式16t吊 排ガス2次基準		高知	58	高知	432	1 時間
3716	運転手(特殊)	令和5年3月労賃 補正6%割戻	0.170	人	23,835	4,052	1/(720/120)
99	軽 油		14.000	L	146	2,044	160*0.088
3035	ラフテレーンクレーン損料	油圧伸縮ジブ型 16t吊	1.000	時間	6,210	6,210	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				12,306	
		単 価			1.0 時間当り	12,306	
		単価の内労務費の金額				4,052	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-1 土工機械分解・組立							

単 価 表

7045 土工機械解体・組立		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治2-5	3t以下 0.20m3バックホウ(ラフテレンクレーン)	高知	58	高知	432	1回	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3714	特殊作業員	令和5年3月労賃 補正6%割戻	8.100	人	22,680	183,708	分解(1.4*6.4-2.7)*1.3=8.1
* 3714	特殊作業員	令和5年3月労賃 補正6%割戻	9.200	人	22,680	208,656	組立(1.6*6.4-3.1)*1.3=9.2
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.000	%	208,656	4,173	
7044	ラフテレンクレーン運転(分解・組立等)	油圧式16t吊 排ガス2次基準	14.800	時間	12,306	182,129	分解1.6*6.4-3.0=7.2 組立1.7*6.4-3.2=7.6
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				578,666	
		単 価			1.0 回当り	578,666	
		単価の内労務費の金額				452,334	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 運転日数 分解 1.6×6.4-3=7.2 組立 1.7×6.4-3.2=7.6							

単 価 表

7046 敷鉄板運搬		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 22×1,524×6,096	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	432	1 t	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3720	基本運賃	90kmまで 製品長12m以内	1.000	t	7,220	7,220	
3721	積込、取卸費	基地-現地-基地	1.000	t	3,000	3,000	
計		週休:4週8休以上 労務補正:6%				10,220	
		単 価			1.0 t当り	10,220	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
BH0.20m3掘削(礫質土)				m3	1,124.60	1,167.00	8051	施工パ-001-14	
条件区分									
土質	土砂								
施工方法	上記以外(小規模)								
岩質	-								
押土の有無	-								
障害の有無	-								
施工数量	標準								
火薬使用	-								
破砕片除去の有無	-								
集積押土の有無	-								
機労材	代表規格						構成比	基準単価	高知
K(機械)							*印:賃料	29.89	
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.28m3(平積0.2m3)					29.89	7,930	7,700
	K2	-					-		
	K3	-					-		
R(労務)							59.07		
	R1	運転手(特殊)					59.07	24,600	25,265
	R2	-					-		
	R3	-					-		
	R4	-					-		
Z(材料)							11.04		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油					11.04	115	146
	Z2	-					-		
	Z3	-					-		
	Z4	-					-		
S(市場単価)							-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 1,124.60 \times \left\{ \left(\frac{29.89}{100} \times \frac{7,700}{7,930} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{29.89}{29.89} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right\} \\ & + \left(\frac{59.07}{100} \times \frac{25,265}{24,600} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{59.07}{59.07} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \\ & + \left(\frac{11.04}{100} \times \frac{146}{115} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \frac{11.04}{11.04} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \\ & + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} - \frac{29.89}{100} - \frac{59.07}{100} - \frac{11.04}{100} - \frac{0.00}{100} \end{aligned}$									
積算単価 = 1,167.00									
週休:4週8休以上 労務補正:6%									

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
埋戻し(締固め含む)(BH0.20m3)				m3	3,539.80	3,509.00	8053	施工パ-020-5	
条件区分									
施工方法		上記以外(小規模)							
土質		土砂							
締固めの有無		-							
機労材		代表規格					構成比	基準単価	高知
K(機械)		*印:賃料					10.54		
	K1	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.28m3(平積0.2m3)				9.89	8,920	8,670	
	K2	ランマ 質量60~80kg				0.65	515	496	
	K3	-				-			
R(労務)							85.61		
	R1	普通作業員				48.85	21,600	20,924	
	R2	特殊作業員				19.39	24,700	24,041	
	R3	運転手(特殊)				17.37	24,600	25,265	
	R4	-				-			
Z(材料)							3.85		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油				3.24	115	146	
	Z2	ガソリン レギュラー スタンド				0.61	131	159	
	Z3	-				-			
	Z4	-				-			
S(市場単価)		-					-		
計算式									
$\begin{aligned} \text{積算単価} = & 3,539.80 \times \left\{ \left(\frac{9.89}{100} \times \frac{8,670}{8,920} + \frac{0.65}{100} \times \frac{496}{515} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{10.54}{9.89 + 0.65 + 0} \right. \\ & + \left(\frac{48.85}{100} \times \frac{20,924}{21,600} + \frac{19.39}{100} \times \frac{24,041}{24,700} + \frac{17.37}{100} \times \frac{25,265}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{85.61}{48.85 + 19.39 + 17.37 + 0} \\ & + \left(\frac{3.24}{100} \times \frac{146}{115} + \frac{0.61}{100} \times \frac{159}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{3.85}{3.24 + 0.61 + 0} \\ & \left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{10.54}{100} - \frac{85.61}{100} - \frac{3.85}{100} - \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} = & 3,509.00 \end{aligned}$									
週休:4週8休以上 労務補正:6%									